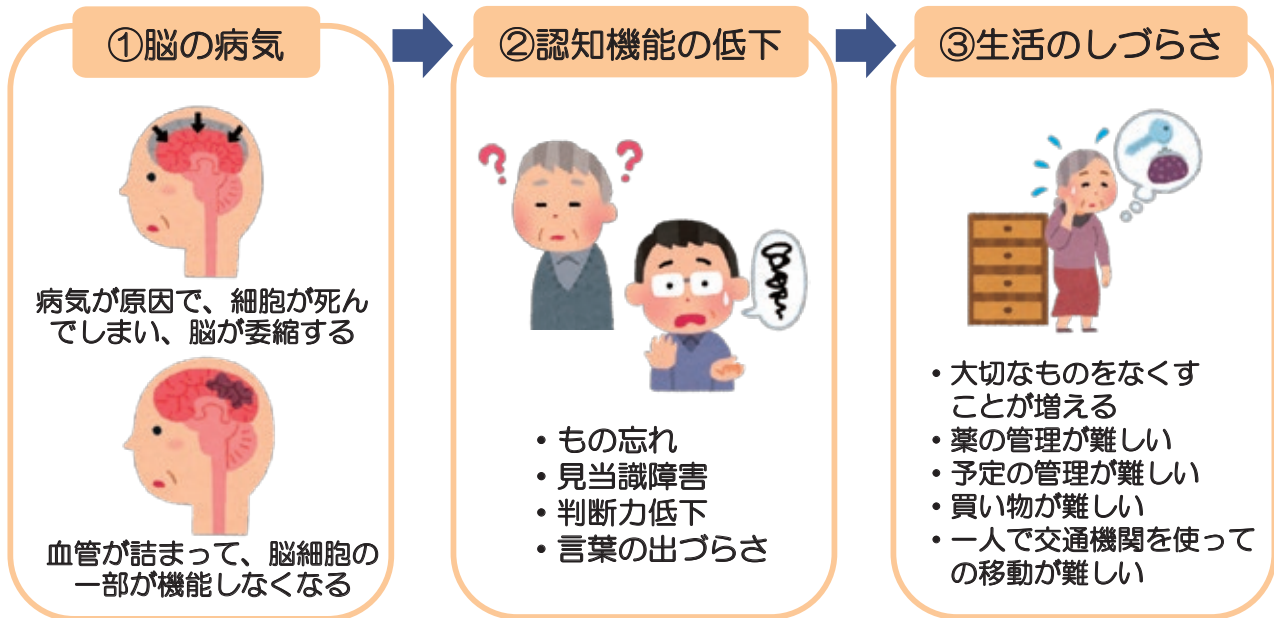


1 認知症について

●認知症とは・・・

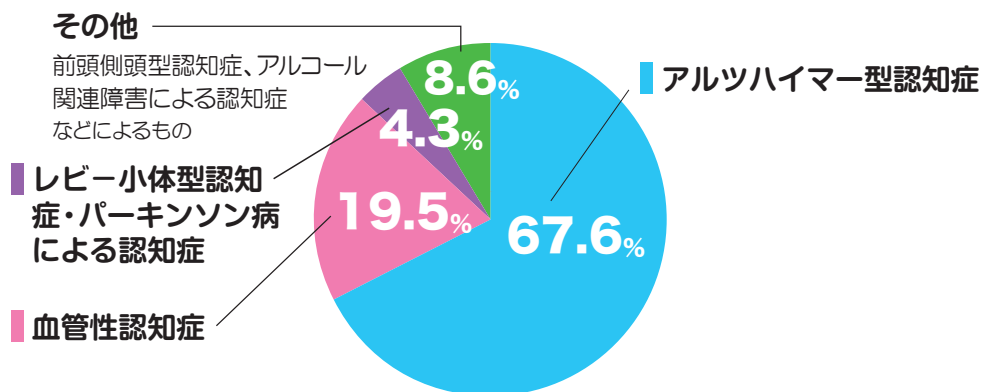
病気などが原因で脳の細胞が壊れたり、働きが悪くなることで、認知機能が低下し、さまざまな生活のしづらさが現れる状態をいいます。



●認知症には原因となる病気があります

認知症の原因となる疾患の内訳

認知症の原因となる疾患の内訳には、主に「アルツハイマー型認知症」、「血管性認知症」、「レビー小体型認知症・パーキンソン病による認知症」の3つがあり、もっとも多いのがアルツハイマー型認知症です。



厚生労働科学研究「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」(平成23年度～平成24年度 総合研究報告書 研究代表者 朝日 隆)を加工して作成

出典：東京都福祉局高齢者施策推進部在宅支援課「知って安心認知症」(令和3年11月発行)より

若年性認知症

65歳未満で発症する認知症のことを「若年性認知症」といいます。全国における若年性認知症者数は35,700人(18～64歳人口10万人当たり50.9人、板橋区で約270人)と推計されています。若年性認知症の方を対象とした制度もあります。「若年性認知症の制度について知りたい」(P26)もご覧ください。

(参考：国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)

「若年性認知症の有病率・生活実態把握と多元的データ共有システムの開発」2017年～2019年調査)